

名古屋大学未来社会創造機構・特任助教/博士研究員の公募

1	募集件名	特任助教, または博士研究員(計 1 名)の公募	
2	所属	名古屋大学未来社会創造機構	
3	募集内容	<p>[職務内容]</p> <p>NEDO「グリーンイノベーション基金事業/燃料アンモニアサプライチェーンの構築プロジェクト 1-(1) アンモニア製造新触媒の開発・実証」で永岡勝俊教授の研究グループの一員として, 研究活動に従事していただきます. 既存の HB 法を凌駕する高効率アンモニア合成プロセスの構築に資するアンモニア合成触媒を開発するという挑戦的な研究です. 工業化を見据えた新奇触媒の開発を目指し, 意欲的に研究に取り組んでいただける方の応募をお待ちしています. なお, 本研究は名古屋大学の旭良司教授 (MI による材料設計), 川尻喜章教授 (反応器・プロセス設計), 九州大学の村上恭和教授 (電顕観察), 沼津高専稲津晃司教授 (高压反応解析), 千代田化工建設 (触媒開発) の研究グループと連携して研究を推進します.</p> <p>[プロジェクトの詳細]</p> <p>https://www.nedo.go.jp/news/press/AA5_101502.html</p> <p>https://www.nedo.go.jp/content/100940968.pdf</p> <p>[仕事内容]</p> <p>アンモニア合成触媒の研究開発に関する全般</p> <p>[勤務地]</p> <p>〒464-8603 名古屋市千種区不老町</p> <p>名古屋大学大学院工学研究科 化学システム工学専攻 永岡研究室</p> <p>[募集人員]</p> <p>1 名 (特任助教, または博士研究員)</p> <p>[着任時期]</p> <p>令和4年8月以降の出来る限り早い時期 (相談の上, 決定いたします)</p>	
4	募集研究分野	(大分類) 工学	(小分類) 触媒化学
		(大分類) 工学	(小分類) プロセス工学・化学工学
		(大分類) 化学	(小分類) 複合化学
5	勤務形態	<p>常勤</p> <p>任期あり (単年度契約. 成果に応じて年度ごとに更新. プロジェクト期間は, 最長 2027 年 9 月 30 日まで.)</p>	
6	応募資格	<ul style="list-style-type: none"> ・ 関連する分野で博士号を取得 (見込み) の方. ・ 触媒化学, 無機材料化学, 物理化学の専門知識を持ち, 固体触媒開発の研究経験があり, 情熱を持って研究に取り組んでいただける方. ・ 反応の種類は問わないが, 特に触媒の創製 (担体, 金属ナノ粒子など) に関連する研究成果を持ち, 触媒のキャラクタリゼーション, 反応速度解析に精通している方が望ましい. 	

		<ul style="list-style-type: none"> 永岡グループだけでなく、他の研究グループとも密に連携し研究を推進していただける方。
7	待遇	<p>[採用後の待遇]</p> <ul style="list-style-type: none"> 東海国立大学機構職員就業規則の定めるところによる。 https://education.joureikun.jp/thers_ac/act/frame/frame110010928.htm 給与は本学において定める年俸制とする。 祝日・年末年始休日、有給休暇設定あり。
8	応募期間	<p>2022年4月25日 から 2022年6月30日 (ただし、適任者の採用が決まり次第、募集を締め切ります)</p>
9	応募・選考 結果通知	<p>[応募書類(提出方法)]</p> <ol style="list-style-type: none"> ①履歴書(書式自由, 写真添付, 連絡先とメールアドレスを明記) ②研究業績リスト(書式自由) ③これまでの研究内容 ④本プロジェクトに対する意気込み ⑤照会者2名の方の連絡先 ⑥類型該当性の自己申告書(下記 URL より様式をダウンロードください。) <p>https://nuss.nagoya-u.ac.jp/s/zXHTc8eBAB8Hmcs JREC-IN Portal の「Web 応募」機能を使用し、上記の書類を圧縮するなどして1つのファイルにまとめて応募してください。 なお、お送りいただいた書類は選考のみに使用しますが、返却はしませんのでご了承ください。</p> <p>[選考内容] 書類審査のうえ、随時、面接を行います。面接の際の旅費は自己負担とします。</p> <p>[結果通知方法] 選考結果はメールで通知します。</p> <p>[問い合わせ連絡先] 〒464-8603 名古屋市千種区不老町 名古屋大学 大学院工学研究科 化学システム工学専攻 教授 永岡勝俊 nagaoka.katsutoshi@material.nagoya-u.ac.jp Tel/fax 052-789-3388</p>
10	その他	<p>2021年11月「外国為替及び外国貿易法」(外為法)に基づく「みなし輸出」における管理対象の明確化に伴い、大学・研究機関における教職員への機微技術の提供の一部が外為法の管理対象となりました。</p> <p>これに伴い、本公募に応募の際、「類型該当判断のフローチャート」に基づく「類型該当性の自己申告書」の提出が必要となります。また、採用時には「誓約書」の提出が必要となります。</p>